

# JFA 第 28 回全日本フットサル選手権大会 島根県大会

## 実施要項

1. 名 称  
JFA 第 28 回全日本フットサル選手権大会島根県大会
2. 主 催  
一般社団法人島根県サッカー協会
3. 主 管  
一般社団法人島根県サッカー協会フットサル委員会
4. 特別協賛  
(未 定)
5. 後 援  
(未 定)
6. 特別協力  
山陰中央新報
7. 日 程  
〈開催日〉  
2022 年 10 月 30 日(日)  
〈会 場〉  
益田市／益田市民体育館
8. 参加資格
  - (1) 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「本協会」とする。))に「フットサル1種」または「フットサル2種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
  - (2) 第1項のチームに所属する2007年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
  - (3) 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
  - (4) 選手および役員は、他県の大会、他のチームで参加していないこと。
9. 参加チーム  
参加チームは島根県サッカー協会へ登録されたチームであること。
  - (1) 地域リーグ所属チームは決勝ラウンドより参加する。(地域リーグ所属チームが参加しない場合は、前回優勝チームが決勝ラウンドから出場となる。)
  - (2) その他のチームはシード権を持たない。
10. 大会形式
  - (1) 予選：参加チームをグループに分けてリーグ戦を行い、各グループ上位のチームが決勝ラウンドへ進出する。但し、参加チーム数によっては、大会形式を変更する場合がある。  
順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
    - ① グループ内の総得失点差
    - ② グループ内の総得点数
    - ③ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
      - (ア) 警告1回 1ポイント
      - (イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
      - (ウ) 退場1回 3ポイント
      - (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント
    - ④ 抽選
  - (2) 準決勝～決勝：予選リーグの各グループ上位チームに、シードされた地域リーグ所属チームを加えたチー

ムによるノックアウト方式で行い代表を決定する。

11. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

12. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ

原則として、40m×20mとする。(施設の都合上、確保出来ない場合はこの限りでない)

(2) ボール

試合球:フットサル4号ボール

(3) 競技者の数

競技者の数:5名

交代要員の数:9名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2名以内

(4) チーム役員の数

5名以内(ただし、通訳が試合に登録されている場合は、6名以内とする。)

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム:

(ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

(イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(オ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。フィールドプレーヤーは1番をつけることができない。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(カ) ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(キ) その他のユニフォームに関する事項については、日本サッカー協会のユニフォーム規程に則る。

② 靴:キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)

③ ビブス:交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(6) 試合時間

① 予選リーグ:20分間(前後半各10分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間(前半終了から後半開始まで)とする。

② 準決勝:30分間(前後半各15分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間(前半終了から後半開始まで)とする。

③ 決勝:40分間(前後半各20分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは10分間(前半終了から後半開始まで)とする。

④ 参加チーム数によっては、試合時間の変更あり。

(7) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)

① 予選リーグ:引き分け

② 準々決勝、準決勝:10分間(プレーイングタイム、前後半各5分間)の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは3分間とし、PK方式に入る前のインター

バルは1分間とする。

- ③ 決勝: 10分間(プレーイングタイム、前後半各5分間)の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは3分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

13. 規律・フェアプレー委員会

- (1) 大会内の規律を守り、より良い大会運営が行われるよう協議し決定する。
- (2) 一般的なマナーを乱す行為、運営を妨げるような行為、大会の質を著しく低下させるような行為は、規律委員会の判断で本大会の参加権利を剥奪する。
- (3) 規律・フェアプレー委員会は、下記の者で構成する。
  - ・ 島根県フットサル委員長
  - ・ 主管支部フットサル委員長
  - ・ 島根県規律・フェアプレー委員長

14. 懲 罰

- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (2) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (4) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の規律・フェアプレー委員会が決定する。

15. 参加申込

- (1) 1チームあたり26名(選手20名、役員5名(通訳がいる場合は6名))を上限とする。
- (2) 申込みは、下記申し込み先に、申込書(大会登録票)を期日までにメールすること。  
(受付完了の返信メールが届いてエントリー完了とする)
- (3) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。
- (4) 申込締切日:2022年10月10日(月)
- (5) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。

申込先:一般社団法人島根県サッカー協会フットサル委員会

件名に「全日本フットサル選手権島根県大会 参加申し込み」を記入して下さい

16. 電子選手証

各チームの登録選手は、本協会発行の選手登録証の写し(写真が登録されたもの)を、代表者会議会場および試合会場に持参すること。選手登録証が確認できない場合は、試合に出場できない。(携帯等の端末による電子選手証でも可とする)

17. 組み合わせ

参加申込締切後、島根県サッカー協会フットサル委員会において抽選を行い決定する。

18. 参 加 料

20,000円(大会当日に持参すること。)

※ エントリー後に不参加を表明されても参加料の返還はいたしません。

19. 表 彰

優勝、準優勝のチームを表彰する。

20. 代表者会議、マッチコーディネーションミーティング

両チームの代表者、審判員との代表者会議、マッチコーディネーションミーティングを以下の通り行う。

チーム代表者は、必ず代表者会議、マッチコーディネーションミーティングには出席しなければならない。

<代表者会議>

10/30 9:00~ 益田市民体育館、大会本部にて行う。

<マッチコーディネーションミーティング>

予 選 リーグ : 各試合前のMCMを行わず、代表者会議で確認する。

準決勝、決勝: 各試合60分前に益田市民体育館 大会本部にて実施する。

21. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

22. 負傷対応

競技中の疾病、傷病等については主催者が責任を負わない。

23. その他

- (1) ピッチレベルでの飲料は水のみとし、指定した場所でのみ飲水を認める。ピッチ内での飲水は認めない。
- (2) 参加チームと選手は、本協会の基本規程および付属する諸規程(ユニフォーム規程等)を順守しなければならない。詳細については、日本サッカー協会ホームページを参照すること。[\(http://www.jfa.jp/\)](http://www.jfa.jp/)
- (3) 大会に参加する選手は、フットサル個人登録証を試合開始前に大会役員の確認を受けること。未登録もしくは携帯不備の者は出場できない。
- (4) ユニホームは「大会参加申込書」に登録したもの(正・副)を着用すること。
- (5) 背番号は「大会参加申込書」に登録したものを着用すること。
- (6) 試合開始時間前に出場選手は、審判チェックを必ず受けなければならない。なお、試合の途中からの出場も認める。その際も審判チェックを必ず受けること。
- (7) 本大会における優勝チームは、2023年1月14日、15日に広島県で開催される中国大会に出場する権利と義務を与える。
- (8) 参加チームは、TK、BP、記録などを協力して行うこととする。よって、審判員(有資格者)1名以上の帯同を義務づける。
- (9) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、選手、役員、大会関係者は、別紙【健康チェックシート】の提出をお願いする。また、別に定める感染予防対策を実施するので、協力をお願いする。
- (10) 観客については、各チーム上限40名(選手、役員を含めた人数)とし、各自【健康チェックシート】を大会本部に提出し、観戦可能とする。但し、感染者の状況によっては、無観客とする場合がある。YouTube ライブ配信は、行わない。
- (11) 政府、都道府県が発令する【緊急事態宣言】、【まん延防止等重点措置】等が発令された場合は、大会を延期する場合がある。

24. プライバシーに関する同意について

(1) 大会エントリーで取得する個人情報

・氏名(代表者、監督、連絡担当) ・連絡担当者電話 ・選手氏名、登録番号

(2) 個人情報の使用目的

・大会での選手確認(氏名、登録番号)と緊急連絡(連絡担当者電話)  
・大会プログラムの作成/大会チーム及び関係者への配布

※ 各チームにおいてスタッフ、選手(親権者)の意思を確認し、上記目的について同意を得た上で大会参加申込書を提出すること。(大会参加申込書の提出によって同意を得たものとする。)